

医学会発第 104 号

2022 年 3 月 10 日

日本医学会分科会  
理事長・会長 殿

日本医学会長 門田 守人  
日本医学会「遺伝子・健康・社会」検討委員会  
委員長 福嶋 義光



「医療における遺伝学的検査・診断に関するガイドライン」(2022 年 3 月改定)のお知らせ

過日、分科会の皆様からご意見を伺っておりました「医療における遺伝学的検査・診断に関するガイドライン」の改定についてですが、2022 年 2 月 25 日(金)の幹事会、評議員会で承認され、2022 年 3 月に日本医学会 HP に掲載されることになりましたのでお知らせ致します。

多くの分科会から建設的なご意見をいただき感謝申し上げます。改定に際しては遺伝学的検査・診断において共通する考え方をわかりやすくコンパクトにまとめることに注力したため、必ずしも分科会のご意見を反映することができなかつた部分もあるかと存じますが、ご理解下さるようお願い申し上げます。

遺伝学的検査・診断が行われる疾患(群)、領域、診療科は多様であり、それぞれに固有の留意点が存在すると考えられますので、各医学会分科会におかれましては疾患(群)、領域、診療科ごとのガイドライン等を本ガイドラインの趣旨に則して作成し、教育、研修、普及に努めていただきたいと思います。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

担当 日本医学会事務局  
長門宏子